学習指導案　「マナーを考えよう」

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　本誌Ｐ５０～５３

１　主題設定の理由

　日常生活におけるマナーは、健全な生活や周囲とのコミュニケーションにおいて必要であり、知らなければならない最低限の知識でもあると思われる。

高校生のマナー意識の低下が指摘されることはしばしばあるが、普段の生活の中でも気付かずにマナー違反をしていることもあるのではないだろうか。

　そこで、マナーについて考え自分自身の普段の生活を見つめなおし、社会の中での集団生活や大切なこととは何か気付くための時間としたい。

２　対象生徒　　１～３学年

３　本時のねらい

1. 日常生活について考えさせる。
2. 通学路や通学電車等の身近な場所でのマナー違反について考えさせる。
3. 迷惑行為とはどのようなことか考えさせる。

４　本時の準備

1. マナーを守るためには何が必要か。自分の日常生活からマナーを振り返り、改善するためには何が必要か考えておくように予告する。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項　目 | 内　　　　　　　容 | 留　意　事　項 | 時　間 |
| 導　入 | ・本時のテーマを伝える。  ・マナーとは何か自分の考えを発表させる。  ・身近に体験したマナー違反や迷惑行為について発表させる。 | ・マナーの捉え方は人によって違うことを理解させる。  ・発表に対して共感できるか、できないか考えさせる。 | １０分 |
| 展　開 | １．「日常の言動から分かるマナーチェック」について回答させ、自分自身のマナーチェックをさせる。  チェックが終了したことを確認し、丸の数を数えさせ、Ｐ５１の早見表の確認をさせる。  迷惑行為について体験したことを記入させる。  ２．「通学路での登下校マナーを守っていますか？」を読ませ、自分が迷惑と感じた行為があれば記入させる。  迷惑行為を無くすための方法について意見交換させる。  ３．「乗車マナーどんな行為が迷惑になっているか考えよう」を読ませ、Ｐ５３迷惑行為チェックに○印を記入させる。  他に自分が考える迷惑行為を、電車内だけでなく公共の場での迷惑行為としてあげさせる。  　周囲と話し合い、迷惑行為について話し合い解決策を見つけさせる。 | ・マナーチェック表から自分の行動を振り返らせ、マナーが備わっているのか考えさせる。  ・自分の○印の数によりマナーが備わっていたかどうか考えさせる。  ・どのようなことが迷惑行為だったのか、そのことについて注意できたのかまたはその解決策はあったのか考えさせる。  ・日頃の登下校時に迷惑と思ったことや、自分も迷惑行為をしてしまっているかもしれないことを考えさせる。  ・普段は気が付かない行為も他人からすればマナー違反であることも考えられる。多くの意見を聞くことによりマナーを守る意識を高められるよう話し合わせる。  ・電車内での迷惑行為で迷惑と感じたことや、反対に迷惑行為をしてしまったことについてチェックさせ、自分のマナー意識について考えさせる。  ・様々な事例をあげ、意見交換することにより迷惑行為の問題点や解決策を考え、マナー意識の高揚につなげさせる。 | ３５分 |
| まとめ | ・マナー違反をすると迷惑行為につながるということを話し、まとめさせる。 | ・マナーを守ることにより、迷惑行為を減らすことができることに気付き、マナーを守ることの大切さを考えさせる。 | ５分 |
| 評　価 | ・本時の主題について深く考えることができたか。  ・本時の主題が充実した高校生活を送る上で重要であり、「マナー」について真剣に考え取り組んでいくことの大切さを理解することができたか。 | | |